

## 任期満了にあたり 心より御礼申し上げます

少年補導委員の皆様には、日頃の補導活動をはじめ青少年健全育成に関わって、御尽力をいただきありがとうございました。コロナ禍、世の中の様々なイベントが余儀なく中止され、本委員会の活動方針にも急な変更が生じ、先行き不透明な中で活動をしていただきました。心より御礼申し上げます。

少年補導委員は3月で任期満了となり、4月からは、新しい少年補導委員が2年の任期で委嘱されて活動がスタートします。現委員の皆様のご多くは御退任となりますが、定期街頭補導活動をはじめ合同巡回活動や環境チェック活動、さらには研修会・夜間巡回・センター補導と、いろいろな場面で御活躍いただき青少年の健全育成にご尽力をいただきました。

先般、自治会連合会・担当自治会の皆様の御協力を得て、後任の委員の皆さんを推薦していただきました。委員会活動の目的・方法、声かけ等の改善点について全体研修会・地域懇談会を通して引継いでまいります。御退任後も青少年の健全育成のためにお力添えをいただければ幸いです。

また、次年度も引き続き少年補導委員として御活動いただく皆様には、これまでの経験を活かして、引き続き御活躍いただきますようお願いいたします。

スタートアップの事前研修会は、4月6日(木) 中央公民館ホールで開催する予定です。



## ～ センター補導 ～ 紹介

少年育成センターでは、子どもたちが集まる“ところ”利用する“ところ”を訪問して、話をうかがい、子どもたちを取り巻く環境を研修して連携を深め、活動をより充実する取組として「センター補導」を行っています。

### 《まちなかキャンパスうただ》

地域と大学の連携拠点で、講演会・勉強会・様々なイベントが行える学習や交流の場として、2016年に上田市が設置し、市内5大学等が共同運営する海野町商店街にある施設です。中高生も積極的に利用し、小学生が参加する活動もあります。



通称『まちキャン』

ここを拠点に「ともしびプロジェクト」として活動する様子について、上田女子短期大学2年生の皆さんから発表をしていただきました。

2021年から、無言館・梅花幼稚園・坂城中学校・稲荷山養護学校・高市神社と様々な場所や環境で展開した工夫や苦勞の活動を研修することが出来ました。

「まちキャン」で得た学びや力から、社会人としてのさらなる飛躍を祈念したいと思います。

### 《うただ子どもシネマクラブ》

1917-2011年上田映劇として市民に親しまれた劇場が、2017年にNPO法人が運営するコミュニティーシネマとして再開しました。

そして、2020年、学校でも家でも塾でもない映画館で子どもたちが映画をとおして語り合える場「うただ子どもシネマクラブ」は発足しました。映画が苦手…な場合は、カフェ(SAMUcafe)のみのご利用も可能です。

現在、トラウム・ライゼ(旧でんき館)にも活動の場が広がり、映画鑑賞のみならず映画館のお手伝いや軽作業により仲間との交流の機会も生まれています。



トラウム・ライゼにて

アイダオ、侍学園スクオーラ・今人、上田映劇の3つのNPO法人が協働運営し、学校外での多様な学びの場や居場所で子どもの成長を考える人々(個人・支援機関・学校・教育委員会・教育事務所・SSW等)の相談に親切に応じ、連携しています。

「伸びよう 伸ばそう 青少年」「青少年は地域社会からはぐくむ」



長野県青少年健全育成県民大会 12月17日(土) 飯田文化会館 ホール

主催 長野県子ども・若者育成支援推進本部 長野県将来世代応援県民会議

## 「いま、求められている性教育とは」

～地域で、家庭で、学校で～



一橋大学等非常勤講師

一般社団法人“人間と性”教育研究協議会代表幹事 『季刊セクシュアリティ』誌編集長

水野 哲夫 先生 (講演会から)

### <講師紹介>

木曾福島町(現木曾町)生まれ。

慶応義塾大学文学部国文学科卒業後、都内の私立高校に国語科の教員として就職。

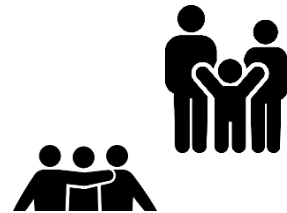
1997年から、同校で 総合「性と生」を担当。

2013年 定年退職

現在、白梅学園大学「人間の生と性」、大東学園高校 総合学習「性と生」、

一橋大学「ヒューマンセクソロジー」各講座を担当

一社“人間と性”教育研究協議会 代表幹事、「季刊セクシュアリティ」誌編集長



### <著書>

改訂新版ヒューマン・セクソロジー(共著:子どもの未来社2020年)

人間と性の絵本 第3巻 思春期ってどんなとき?(大月書店2021年)

「Yahoo!きっず」提供のwebコンテンツ ココロとカラダのことを学べるココカラ学園(共著:執筆・監修2022年)

授業で使える『生命(いのち)の安全教育』事例集 中学・高校編-人権とからだの権利,自己決定と同意,性の多様性を学ぶきっかけに-(子どもの未来社2023年春 刊行予定)

性の学びが未来を拓く-大東学園高校 総合学習「性と生」の26年(エイデル研究所2023年春 刊行予定)

### <講演から>

「人間の性と生」、考えたきっかけは、卒業生からの声・・・

～『高校の生徒指導は、私たちが苦しめる間違った指導だった!』～

水野先生は、学校の方針に則り自信をもって担任として生徒指導を行っていたが、卒業生の声を聞き、性に関する人権侵害やプライバシーの侵害に気がつくこととなった。

その根源は、**性と人権が結びついていない自身の性に関する無知**と考えるに至り、学びを深めるきっかけとなった。

長野県子どもを性被害から守るための条例(2016年条例第31号、2017年改訂条例第44号)

「子どもを性被害の防止のために『人権教育・性教育及び情報モラルに関する教育を行うよう努めるものとする。』第7条(学校等の責務)と明記

「大人」は子どもに対し、優位・上位の存在だからこそ、性についての正確な認識や情報を持たなくてはならず、子どもからのSOSを受け止める存在として性の学びを考える必要がある。

性教育には

純潔教育(旧文部省'47～)、道徳教育、生物、保健・体育、健康教育、性感染症予防教育、少子化対策教育、人権教育、男女平等教育、ジェンダー平等教育、包括的性教育 などなどが様々な内容が含まれる。

「包括的性教育」(広義の性教育)のすすめ

人権と多様性とジェンダー平等の上に立ち

科学的に、年齢や成長・発達段階に応じて幅広い内容をカリキュラムとして編成し、学習者に変化をもたらし、健康的で幸せにつながる選択力を発達させるような性教育

大人にこそ必要な性の学び・・・3つの方法

#### ①書籍

- ・タジタジ親にならないために(村瀬幸浩 子ども未来社)
- ・おうち性教育はじめます(村瀬幸浩 KADOKAWA)
- ・性教育はどうして必要なんだろう?(浅井春夫・良香織・鶴田敦子 大月書店)
- ・思春期の心とからだ図鑑(ロバート ウINSTON 三省堂)
- ・改訂新版 ヒューマン・セクソロジー(粕純一・佐藤明子・水野哲夫・村瀬幸浩 子どもの未来社)
- ・季刊セクシュアリティ103号 特集 包括的性教育をすすめるためのキーワード63(エイデル研究所)

#### ②インターネット

- ・「命育(めいいく)」 <https://meiiku.com/theme/adult/>
- ・「SEXOLOGY～性を学ぶ」セクソロジー～」  
<https://dentsu-ho.com/articles/8117>
- ・「ココロとカラダのことを学べる『ココカラ学園』」  
<https://kids.yahoo.co.jp/sei/>
- ・「Yahoo!ニュース『みんなの性教育』」  
<https://news.yahoo.co.jp/pages/20221118a>

#### ③イベント・学習手段・サークル

- ・「人間と性」教育研究協議会 <https://www.seikyokyo.org/>
- ・「人間と性」教育研究協議会長野サークル
- ・乳幼児の性と生教育サークル  
<https://uuappeal-2015.wixsite.com/mysite>
- ・全国助産師サークル  
<https://seikyokymidwife.wixsite.com/seikyokymidwife38>

# 少年補導委員の声

--- 『補導の記録』に寄せられた「声」を切り取ってお届けします ---

自治会活動が子ども達や親にも魅力あるものであればみんなが参加し、そうする事で、自治会内での人の交流が進み、青少年の健全育成に役立つ事ができてくると思います。(東部)

以前は、青少年による万引き、喫煙、登校拒否、暴走族等が問題化していましたが、現在は、インターネット、携帯、SNSによるいじめなどの問題も目立ちます。私達補導活動の形態もまた問題に応じた活動が必要なのではないかと考えます。(南部)

巡回を通して感じたことは、新しいお店ができていたり、マンションが建設中だったり、まちの様子も変わっていくなと思いました。生活が車移動なのか、昔に比べて歩いている人も少ないように思いました。時間帯もあると思いますが、子どもたちを見かけることはありませんでした。(中央)

コロナ禍、少子化で外で遊ぶ子どもも少なくなり、目に見えない所での中傷被害が増加している事を知りました。「孤独感」を感じている子どもが多くいると聞きました。時代が移り環境が変わっても少年補導委員の地道な活動は青少年の健全な育成に繋がると信じています。(塩尻)

巡回場所は、理事会で中学・高校の先生より指摘のあった、アリオ・サントミュージーゼ、上田城跡公園、上田駅前を重点的に行いました。巡回の際は、積極的に声かけをするよう努めました。声かけをすると、ほとんどの学生から「ご苦労様です。」とか「はい、早く帰ります。」等の受け答えがありました。上田城櫓門下のバスケ・スケボーコートでは、夜8時頃でも若者が集まっています。彼らから、「木が生い茂って、小さい子の目の位置に枝がきているので、危ないですよ。」とうちあけがあったりして感心しました。(城下)

子ども達は、大人が考えている以上に大人や周囲の事を見て感じる感じがします。正しく導くには、やはり大人自身が手本になる事が重要だと思っています。環境で人は変わると言われます。その環境で重要なのは、有害物とかもありますが“人”が重要ではと改めて認識して、自身を改めると共に、地域一帯となって青少年育成に取り組んで行きたいと思っています。(川辺泉田)

オレンジベストを着衣していると「今晚は!」と女子高生よりあいさつされて嬉しい気持ちになった私でした。(中塩田)

何か変えて見ようと思いましたが、コロナ禍での活動で本腰を入れての対応とはならず大変残念に思います。私達から事務局の皆様にはお願いですが、全地区同じ内容ではなく、各地区の環境に合わせた活動になる様検討してほしいと思います。私達地区メンバーは『定期的にオレンジベストを着用しての巡回そのものが地区の皆様へ安心を与える』を心に刻み活動してきました。結果として地区の青少年健全育成に協力できた…と思っています。(東塩田)

「センター補導」では、『トットの家』を巡視しました。初めて学童保育所を見学でき、子ども達が個々に保育所で過ごすテーマをもって自由に楽しく共に学んでいる姿に、今まで実施していた巡視とは別な感動を受けました。「センター補導」は、より多くの補導委員の皆さんが体験してほしいと思います。(川西)

デジタル化。非接触化・少子化などの急速な変化の中においては、若者・子ども達から新しい事を教わりつつ共に「新しい景色」を見れるように若者・子ども達を見守りながら、私達自身の通念・知識の更新(アップデート・バージョンアップ)できれば、この変化にも対応していけるのではないのでしょうか。私達の身の回りの若者・子ども達ははなくなったのではなく、身近にいるはずで。私達オレンジベスト見守り隊は、いつでも皆を見守っている事を伝えるためにも巡回を継続していけるようにしたいと思います。(神科)

環境チェックを実施した時のことです。数少ない真田地区の店舗にて聞き取りを実施していると、この地区でも「万引き」が発生していたと報告がありました。田舎だから、人が少ないから非行はないと思っていましたが、全くそんなことはないのだな?と「びっくり」。補導委員のみなさんの日頃の活動が声かけがこのような非行を防いでくのだと実感した事柄でした。(傍陽)

少年補導委員も市の職員の方、PTAの方などと花火大会終了後のパトロールを実施しました。普段はほとんど子どもの姿を見ることはないと思っていましたが、武石地区にも大勢の子どもがいることにうれしくなりました。多くの子どもたちに声掛けをしましたが、素直に返答してくる子どもたちを見て、またうれしくなっていました。(武石)

別所温泉地区の環境には地区の特性があります。別所温泉駅前に立ち、朝夕の子ども達の登校下校の見守りと声掛けにより地区の全ての通学する子ども達と顔が合わせられるのです。年間を通した活動で子ども達と少年補導委員の交流が顔見知りとして出来て行くのです。4人の地区補導委員は2年間の役目期間に子ども達との交流が生まれて、楽しい事として少年補導委員も充実して居ることです。(別所温泉)

有害図書の自販機が最近見られなくなったのも補導委員の方々の尽力のおかげであることや、「こども食堂」など地域の子どもたちを支える施設を見学するなどして、常に子どもを取り巻く環境に対する見識を高めていることなど、活発に活動されていることを知りました。また、中学校の生徒指導主事という立場で、「中学生を多く見かける心配な場所はないか」と少年補導委員会で伺ったところ、逆に「先生が心配なところを教えてください。その場所に、我々は見回りに行くから…」とわれ、補導委員の方々の地域を愛する熱い思いに触れた気がしました。(中学校地区会長)



この計画はあくまでも目安です。  
各班の実情にあわせて、計画をよろしく願います。

令和5年 4月～5月		街頭活動計画		上田市少年補導委員会			
日	曜	4月活動班		日	曜	5月活動班	
1	土	<b>4月の活動について</b> ・あいさつ運動を中心に活動します。 ・あいさつ運動にともない、各班は学校・自治会への事前連絡・連携をお願いします。 ・詳細は「事前研修会」にてお伝えします。		1	月		
2	日			2	火		
3	月			3	水		
4	火			4	木		
5	水			5	金		
6	木	【事前研修会】		6	土		
7	金			7	日		
8	土			8	月		
9	日			9	火	東部A	東部B
10	月	<b>あいさつ運動期間</b>		10	水	神川A	神川B
11	火			11	木	南部A	南部B
12	水			12	金	中央A	中央B
13	木			13	土	塩尻	
14	金			14	日	北部A	北部B
15	土			15	月		
16	日	【家庭の日】		16	火	西部A	西部B 西部C
17	月	<b>あいさつ運動は・・・</b> ・通学路や学校校門等で登下校の時間帯に実施します。 ・あわせて、通学路付近の状況について街頭活動(巡回)を行い危険・不安な所を把握します。		17	水	城下A	城下B
18	火			18	木	神科A	神科B
19	水			19	金	豊殿	東塩田
20	木			20	土	中塩田A	中塩田B
21	金			21	日	西塩田	別所温泉
22	土			22	月		
23	日			23	火	川辺泉田A	川辺泉田B 川辺泉田C
24	月			24	水	川西	内村
25	火			25	木	【班長会】	
26	水	【理事会】		26	金	丸子中央A	丸子中央B
27	木	【総会・研修会】		27	土	依田	長瀬 塩川
28	金			28	日	長	傍陽 本原 武石
29	土			29	月		
30	日			30	火		
				31	水		

## 事務局からのお知らせ

### 新委員の皆さんへ

- 機会をとらえて、子どもたちの見守りと愛の声かけにつとめよう。
- 通学路や子どもたちの遊び場に関心を持ち、安全な環境を考えよう。
- 「あいさつ運動」は長野県の提唱する青少年健全育成活動です。

### 4月6日(木) 少年補導委員会事前研修会 のお知らせ

- ・会場 : 上田文化会館ホール・中央公民館
- ・日程 : 17:30～ 受付  
18:00～ 全体研修会・地域懇談会(20:00 終了予定)

委員会発足の **スタートアップ研修会**です。

※ 補導活動の報告書は 活動後1週間以内を目途に御提出ください。

補導委員会の活動は、

「参加・協力される方の意向を尊重し、十分な感染予防対策の上、無理のない範囲で」計画をよろしく願います。

<https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/shogaku/36041.html>

soshiki/shogaku/36041.html

